

土砂災害警戒避難に関するデータ解析共同研究

岡本敦* 富田陽子* 水野正樹* 林真一郎*
西本晴男** 石井靖雄** 千葉伸一**

The data analysis regarding the warning and evacuation information against sediment-related disaster

Atsushi OKAMOTO*, Yoko TOMITA*, Masaki MIZUNO*, Shinichiro HAYASHI
Haruo NISHIMOTO**, Yasuo ISHII**, Shinichi CHIBA**

概要

本資料は、国土交通省砂防部が所有する平成20～22年のデータベースを用いて、土砂災害警戒情報と土砂災害の発生状況及び住民の避難状況等について分析したものである。

キーワード：土砂災害警戒情報、避難勧告、自主避難

Synopsis

This report is results of data analysis from 2008 to 2010 regarding the occurrence of the sediment-related disasters and residents' evacuation while 'warning and evacuation information against sediment-related disaster' were announced, using the database of Erosion and Sediment Control Department, the Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism.

Key Words: warning and evacuation information against sediment-related disaster,
Recommendation to evacuate, voluntary evacuation

* 危機管理技術研究センター砂防研究室 Erosion and Sediment Control Division Research Center for Disaster Risk Management,NILIM

** 筑波大学大学院 生命環境科学研究科 環境防災学講座 Environmental Disaster Prevention Lecture, Program in Environmental Sciences/Doctoral Program in Sustainable Environmental Studies, Graduate School of life and Environmental Sciences, University of TSUKUBA

はじめに

土砂災害防止の対策として、砂防施設の整備と警戒避難体制の整備を進めるなか、国土交通省砂防部は気象庁と共同して平成20年3月までに土砂災害警戒情報の全国運用を開始した。土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険度が高まった時、市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県（砂防部局）と気象台の共同で発表される市町村単位の防災気象情報である。

本資料は、土砂災害に対する警戒避難体制の整備の現状を把握し、課題を検討するための基礎資料とするため、国土交通省砂防部が所有する平成20～22年の土砂災害に関するデータベースを用いて、土砂災害の発生状況、土砂災害警戒情報と土砂災害発生状況との関係、土砂災害警戒情報と避難勧告等発令状況との経時的な関係、および住民の自主避難の実態を分析したものである。

以上の分析にあたっては、国土交通省国土技術政策総合研究所危機管理技術研究センター砂防研究室と筑波大学大学院生命環境科学研究科環境科学専攻・持続環境学専攻環境防災学講座が平成22～23年度共同研究として実施した。

平成24年3月

危機管理技術研究センター 砂防研究室

室 長 岡本 敦

主任研究官 富田 陽子

主任研究官 水野 正樹

研 究 官 林 真一郎

筑波大学大学院 生命環境科学研究科

環境科学専攻・持続環境学専攻 環境防災学講座

教 授 西本 晴男

准 教 授 石井 靖雄

博士前期課程 千葉 伸一